

# 南硫黄島周辺海底火山の最近の活動等について\*

## 海上保安庁水路部

福神海山は、ほぼ一年ぶりに変色水が確認され、福徳岡の場合では、観測のたびに変色水が確認された。また、西之島では、旧島と新島の北側が砂州で連結した。これにより、これまで旧島と新島の間にあった入江は、池となった。

本会報 23号に報告した後の海底火山の活動経過等は、以下のとおりである。ここで報告する期間は1981年(昭和56年)12月1日から1982年(昭和57年)4月5日までである。

### 1. 福神海山(通称 福神岡の場合)北緯21度56分, 東経143度28分

福神海山は、1981年1月に変色水が認められて以来、ほぼ1年間変色水が認められなかったが、第1表に示すように1982年1月19日及び3月16日に火山活動に伴う変色水が認められた。また、1982年1月12日には、地球観測衛星ランドサット2号により、福神海山の変色水がとらえられた。

第1表 福神海山の火山活動の経過

Table 1. Volcanic activities of Hukuzin Seamount

Date	Results of observation	Reported or observed by
Dec. 21, 1981	Discoloured water was not observed.	No.4 Air wing, Maritime Self-Defence Force
Jan. 12, 1982	Discoloured water (1,500 m in width, 8,000 m in length) was found.	LANDSAT-2 (MSS)
Jan. 19, 1982	Yellow-green oval discoloured water (300 m in width, 5000 m in length) was found.	No.4 Air wing, Maritime Self-Defence Force
Feb. 9, 1982	Discoloured water was not observed.	"
Mar. 16, 1982	Four discoloured water spots were found in a line.	"
Apr. 1, 1982	Discoloured water was not observed.	YS-11 (No.702), Maritime Safety Agency
Apr. 2, 1982	"	"

Received Apr. 10, 1982

## 2. 福德岡の場 北緯 24 度 18.1 分, 東経 141 度 29.0 分

福德岡の場の火山活動の経過は, 第 2 表に示すとおり, この期間で観測を行った 7 回とも変色水が認められた。最近の変色水は, 白色系を呈することが注目される。

第 2 表 福德岡の場の火山活動の経過

Table 2. Volcanic activities of Hukutoku-Oka-no-Ba

Date	Results of observation	Reported or observed by
Dec. 21, 1982	Light blue oval discoloured water (500 m in width, 3,000 m in length) was found, in which spouting point (100 m in diameter) was observed.	No.4 Air wing, Maritime Self-Defence Force
Jan. 19, 1982	Milk white oval discoloured water (200 m in width, 4,000 m in length) was found.	"
Feb. 9, 1982	Zonal Discoloured water (30 m in width, 1,500 m length) was found.	"
Feb. 28, 1982	Three discoloured water spots were found.	Patrol vessel URAGA, Maritime Safety Agency
Mar. 16, 1982	Two white discoloured water spots were found.	No.4 Air Wing, Maritime Self-Defence Force
Apr. 1, 1982	White intermittent discoloured water (30 m in width, 1,000 m in length) was found.	YS-11 (No.702), Maritime Safety Agency
Apr. 2, 1982	Same above.	"

## 3. その他の海底火山

### (1) 南日吉海山 (通常 日吉沖の場) と日光海山

南日吉海山は, 1981 年 12 月 21 日, 1982 年 1 月 19 日, 2 月 9 日, 3 月 16 日に海上自衛隊第四航空群により, 1982 年 4 月 2 日には海上保安庁 YS-11 型機 (702 号機) により, それぞれ観測を行ったが, 変色水は認められなかった。日光海山は, 南日吉海山の観測日のうち, 1982 年 1 月 19 日, 3 月 16 日そして 4 月 2 日に観測を行ったが, 変色水は認められなかった。

### (2) 西之島及び西之島新島

1982 年 2 月 26 日海上保安庁巡視船「うらが」の調査によれば, 南端で連結していた西之島と西

之島新島は、北側でもつながり、これまで北側に開いていた入江が閉ざされて池となった。この入江は、これまでも砂州の発達により狭まっていたが、北端の砂州が更に発達し、開口部を閉ざしたものである（写真）。

4月2日、海上保安庁YS-11型機（702号機）の調査でも、このことが確認された。

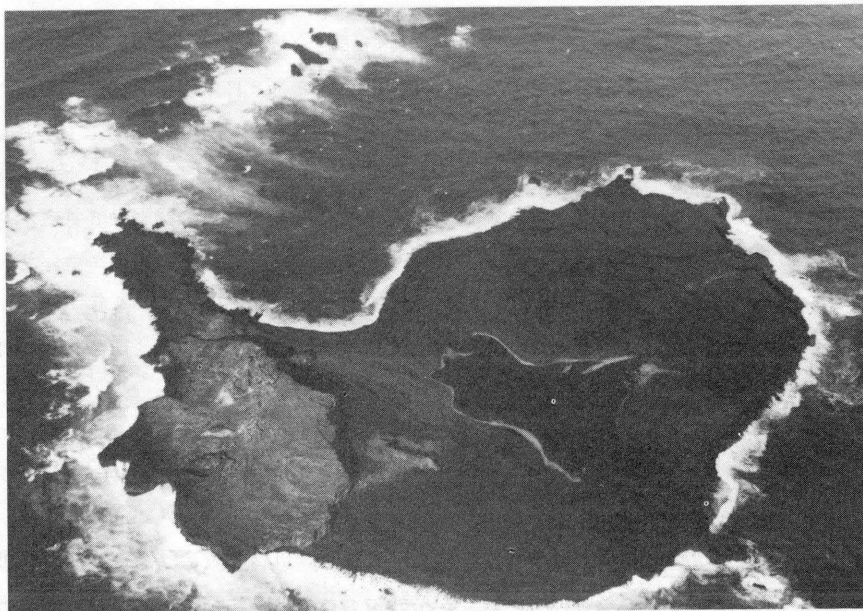


写真 西之島及び西之島新島（昭和57年2月26日）

海上保安庁巡視船「うらが」搭載ヘリコプターより撮影

Photo Nisi-no-Sima and Nisinoshima-Sin-To,  
Feb. 26, 1982